

品詞とは

単語を、文法にもとづいて、分類したものを、品詞という。

品詞は役に立つ

品詞を理解すると、正しい日本語を書く助けになる。
また、正しくない日本語についても、理解が深まる。

品詞の分解 品詞は、以下の方法で、分解できる。

一 自立語か、付属語か

文節に分解した後に、文節の先頭の単語が、自立語となる。
対して、文節から自立語を引いた残りが、付属語となる。

例 犬が明るい庭を歩く。

犬	が	明るい	庭を	歩く。
自立語	付属語	自立語	付属語	自立語
犬	が	明るい	庭を	歩く。
自立語	付属語	自立語	付属語	自立語

二 活用するか、活用しないか

さらに単語は、活用する語と活用しない語にも、分解できる。
活用する語は、文中で語尾が変化する。

例 犬が歩く。

犬	が	歩	い	て、	猫	が	鳴	く。
			活用					
犬	が	歩	け	ば、	人	も	歩	く。
			活用					
		歩	十	け				
			活用					

